

大阪城

2024
5/9 (木)
14448号

全港通
西成会館

2024
6647-
4947

5/1(水) 雨の中、第5回登壇 市民衆メーデーを
三角公園でやり、地区内を回り、新世界へ通る間
までの、デモをやりました。この4〜5年、若い人々
が、いろんなこだわり、課題をもって、メーデーに集まっ
てきて、発言したり、共に歩きはじめているのが、一つ
ひとつと光になっている。あと、7年後ぐらいには、地下鉄の
新なにわ筋線が、木津市場あたりから地上に出て、
新今宮駅につながる。交通はじめ街の流れも変わるよう
なので、現在、現実の課題、目標と、7年後ぐらいも
貝通した二枚腰の体制、陣型が流れの中でも、
生かしてきて当然の登壇の現在です。

自然はとどまることなく、夏をはらみながら、むしろ
4ヶ月、熱帯化の戦いが始まっています。世間は10日ほどの
連休が終り、2024年後半戦にむけて動きはじめ
ていきます。政治は、国会会期末にむけて、4月半ほど
論争が続き、解散・総選挙の火種も消えこは
ないようです。インフレ物価高の1つの原因でもある
円安は止まらず、政府日銀が、非円をギャンブル
のようにぶちこむことで、ドルを売り円を買い、なんとか円高に
人工的にしています。日本国家の体力、国力の低下を作
た政治、メンバーミスが原因なので、根本的治療をしない
と、円安の流れは変化しないようです。生活と社会の
後半戦が熱帯化ともなっています。

大型連休で落ち込んだ求人市場。 回復基調はいつごろか？

長い連休が明けて通常の曜日にもどったところですが、ちょうど「端境期」に入って「アブレ地獄」の時期に繋がる流れになるのかもしれない。

朝の求人市場、「人がまばら」状態が続きそうです。

万博会場運営スタッフのアルバイト募集が始まった。

時給は1850で、関西のアルバイト・パート時給の平均額を6割上回る。万博開催中の期間限定ながら、深刻な人手不足に追い打ちをかける可能性があり、地元企業からは「万博に人材を取られる」と懸念の声も上がる。

万博運営を担う日本国際博覧会協会がこのほどイベント会社を通じて募集を始めた。万博会場で来場者を案内したりする。

2024.4.25日経新聞

ボランティアについては無給で交通費・食費相当として2000円相当。こちらはタダ働きのようです。ちなみに建設の日雇い関係はでないようです。